市長のあつあつ情報

No.23

「モバりんPay」で広がる、地域のつながりと経済の好循環

この度、市民の皆さまのお手元に、「モバりんPay」専用カードを順次郵送させていただきました。これは、今年度、本市が物価高騰対策の一環として実施する電子地域通貨事業で使用するカードです。

これまで本市では、物価高騰対策として、国の「重点支援地方交付金」を活用し、水道料金の基本料金の減免や、中学校、幼稚園、保育所の給食費無償化など、さまざまな事業に取り組んでまいりました。

今回、紙のプレミアム付き商品券という形でなく、皆さまにより多くの金額をお届けでき、また、一度この仕組みを構築することで、今後の物価高騰対策時にも迅速にポイントを付与することが可能となる電子版を採用しました。先月まで、30％のプレミアム付き商品券の申込受付を行っておりましたが、これとは別に今月中には、全ての世帯のカードに1,000ポイントを付与する予定でありますので、皆さま、ぜひ一度「モバりんPay」を使ってみてください。

また、この「モバりんPay」には、大きく2つのメリットがあります。1つ目は、なるべくコストをかけずに市民の皆さまにポイントを付与できること。2つ目は、市内の事業者（加盟店）に限って利用できるため、市内での経済循環を効果的に生み出せることです。事業者にとっても、大手決済事業者とは異なり手数料がかからないというメリットがありますので、市民の皆さまと事業者の双方にメリットのあるこの事業を推進し、市内経済の好循環につなげていきたいと考えています。

ここからは、私の構想ですが、来年度以降、「モバりんPay」をさまざまなポイント事業と結びつけていきたいと考えています。市民の皆さまが地域のために行う活動などに対してポイントを付与し、そのポイントを市内の店舗で使っていただく。そうすることで、地域活動と市内経済がつながる、一歩進んだ循環を生み出していきたいと思っています。具体的には、健康ポイントやボランティアポイントの他、自治会への加入促進や、各種委員の皆さまの活動に対するポイントなどを想定しています。

今後もより多くの市民の皆さまに協働していただける市政運営を目指すとともに、その活動が市内の経済活動にも好循環を生み出す仕組みとなることが、私の願いです。



茂原市長　市原（いちはら）　淳（あつし）

今月の1枚



▲国から派遣されたポンプ車